

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県西部地域振興ふれあい拠点施設
指定管理者	NeCST(ネクスト)
評価対象年度	令和元年度
施設所管課	産業労働部 産業支援課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	管理の瑕疵による事故等はなく、日常巡回のほか防災・防火訓練を実施するなど、安全対策が適切に実施された。
	法令等の遵守	A	施設の法定点検業務や個人情報保護など、適切に行われた。
	平等利用の確保	A	利用許可は基準に従い、適切に行われた。
施設の設置 目的の達成	産業振興事業の実施	A	自主事業等について、新型コロナウイルスの影響で一部中止となったが、概ね事業計画に基づく事業が適切に実施された。
	利用状況	A	多目的ホールの利用率・利用人数は新型コロナウイルスの影響で3月に落ち込み、目標を下回ったが、それまでは目標を上回る状況であった。 ・利用率：目標 93.5%以上⇒実績 89.5% ・利用者数：目標 150,000人以上⇒実績 128,359人
	適切な管理の履行	A	協定書等に基づき維持管理が適切に行われた。
	財産の適切な管理	A	建物や設備、その他の県有財産について適切な管理が行われた。
利用者サービ スの 向上	サービス内容の向上	A	利用者用チラシラック、ミスト付プランターベンチの増設など、利用者の利便性、快適性の向上に努めた。
	利用者の満足度	A	多目的ホール・会議室の利用者（行事主催者）のアンケートでは、「総合評価」、「事業の内容」で、80%以上の方に満足をいただいている。
総合評価		A	新型コロナウイルスの影響を受けたが、利用者サービスの向上を図りながら、施設の管理運営を安全かつ適切に行った。

特記事項	特に評価すべき点	多目的ホールの利用率が、3月に新型コロナウイルスの影響で大きく落ち込んだが、それまでは目標値を上回り、高い状況であった。キャンセル等の対応も丁寧に行っている。
	次年度に向けて改善が望まれる点	質の高いサービスの提供や地域に密着した自主事業の展開に引き続き努めるとともに、開設から時間が経つにつれて多くなる補修等の維持管理を適切に行ってもらいたい。